苦斗こしたが　遂にまけた　だが郡大川にも勇士を追はせ今に到るも工場両会の見込みがつかないまゝにした　此の斗争を通じて　本部は　ウルトラのスパイ行為　解党派の組合　破カイ策に斗争を防ぎ士川　悪戦　苦斗をした

確立時代

一つの組合を作って組合をそのまゝ置くのは一寸意識のある者から誰もがやる事だ　斗争を抜けて又まとめて　組合を分つて行くのは　最も苦難が多く　カチのある事だ　経験者を受けて分散した組織をまとめる事は　非常な努力が居る　今　東金は　それを完全に抜け　建築へ拡大強化へ進んで居る　現在分会一三　組合員三百五十三名　である

決算報告

収入

166.75円	本部補助金
38.50	寄附金
9.11	雑収入
214.36	総計

支出

25.50円	宣伝費
35.57	出張費
122.90	交通費
13.36	集会費
10.70	雑費
208.03	総計

残金　6.33円　四月末日現在

（但し1931年に入ってから）
前年報告ずみ

予算決定の件

一、本大会に次の如き予算を提出し承認あり次第実行するものである。

収入の部

1	組合本部費	70.00	組合費350人分
2	寄附金		
	イ 維持会費	10.00	
	ロ 一般寄附金	30.00	
3	雑収入	10.00	演説会収入その他事業による収入
	合計	120.00	

支出の部

1	家屋費	20.00	家賃電気水道雑費
2	通信費	6.00	切手封筒その他
3	一般交通費	20.00	連絡集会その他出張
4	一般印刷費	20.00	紙　原紙　インキ ビラ　ポスタ　その他
5	消耗品	10.00	雑品その他
6	協ギ会費	4.00	一般他団体との共同斗争割当費
7	人件費		
	イ 有給書記一人	30.00	
	ロ 手傳の手当二人	10.00	
	合計	120.00	